

29年度 事業報告書

29年4月1日から30年3月31日まで

特定非営利活動法人シニア総合研究協会

1 事業の成果

平成27年にゆうゆう荻窪東館運営を再受託し、本年は3年目更新査定の評価対象年度でした。お陰様で入館者数は17,700名、サロン参加者数は6,500名と順調に増加し、過去最高となりました。課題であった健康づくりのサロン数も増え、「生きがい学び」「ふれあい交流」「健康づくり」の3分野をバランス良くご提供することができました。また、サロン参加者から新講師が誕生する人材発掘、人材活用もできました。

恒例となった荻窪東保育園との交流会（地域交流会）は本年も2度実施し、大変好評でした。また、日曜講座を開催し、地域の皆さまにご来館頂き、地域の皆さまとの交流も促進しています。

杉並区委託協働事業の「認知症予防教室」は過去12年間毎年受託しました。東京都健康長寿医療センター研究所のご指導を受け、当館の中核となる事業となっています。平成29年度は24名の修了生を輩出し、修了後は、自主活動開始する等、次のステップへつながっています。

「健全な収支」「経営基盤の強化」を目標に収益増と経費削減の両面から取り組みました。サロン参加者数の増加と、事務体制の見直しによる効率化や諸経費削減で予算通りの黒字決算となりました。事務局では、新しい事務体制に素早く適応し、黒字決算へ大きく貢献しています。

2 事業の実施に関する事項

事業名	内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲・人数	支出額(千円)
地域社会参加に関する啓発を通じた 社会教育事業	地域社会への実質的新規参入者に対して「地域への軟着陸」の意義の理解を促進し、地域住民としての充実に向けて活動することへの動機付けをはかる。「読み聞かせ入門教室」は、確実に成果を積み上げてきている。	4～3月 各月1～3回	区立 ゆうゆう 荻窪東館他	4人 〃	杉並区の退職者・転入者 360人	384
社会活動に関する 情報提供事業	地域への理解を深め、地域での仲間作りを成功させるための学習機会としてのさまざまな場、を開設・運営する。	4～3月 随時	区立 ゆうゆう 荻窪東館他	3人	杉並区の退職者・転入者 215人	57
新しい役割・課題の発見と確定に伴う 研究・学習機会提供事業	自分自身の役割・課題を絞り込み、それぞれの目的に添った団体の結成を意図する人への支援を念頭に置きながら多彩なテーマのサロンを開設・設営する。2タイプあり、一つはNPOメンバー自身が講師やファシリテーターを担当するもの、もう一つは、専門講師を招聘して運営するものである。	4—3月 月45回程	区立 ゆうゆう 荻窪東館他	35人	杉並区の退職者・転入者 5,981人	3,270
社会参加に関する 普及啓発事業	積極的に社会参加しようとする人のための呼びかけを行うために、ホームページやチラシ配布・DM郵送など。	4～3月	区立 ゆうゆう 荻窪東館	6人	上記事業参加者を含め、 約6,600人	1,002
行政の施設の運営管理受託事業	杉並区立敬老会館の管理運営（ゆうゆう荻窪東館）	4～3月	区立 ゆうゆう 荻窪東館	6人	施設利用者 17,709	8,158